

扱

おん

あつかう

一	ナ	オ	オ	扱
一	ナ	オ	オ	扱



なりたち つかまえる意味の及と手との会意形声字。手で物をつかまえるという意味の字で、物を“取りあつかう”ことを表した字である。“あつかう”こと。

客扱い：客をもてなすこと。
客あしらい。
宅扱い：鉄道小荷物を、依頼者の家からあて先まで配達する扱い。

▼あつかう。世話をすること。
取り扱い：①処理。②あしらい。
悪い。待遇。用例 取り扱いが

いみとじゆく

級

おん

キユウ

九	画	く	ム	糸	紗	綴	級
九	画	く	ム	糸	紗	綴	級



なりたち 扱う意味の及と糸との会意形声字。糸を取り扱うという意味の字で、糸を扱いやすいように“品分け”することを表した字。“種類の区分け”また、“品質の区分”を表すのに使う。

階級：①上位・優秀の順序を示す位。②社会的な地位や生年月日がほぼ同等である集団。
階級：等級や段階が高いこと。
高級：等級や程度が高いこと。
例 高級品・低級・下級
上級：等級や段階が高いこと。
進級：高等が進むこと。
例 上級生・生徒。
反初級・下級
反初級：学校での組。クラス。学年。
上級：高等や段階が高いこと。
進級：高等が進むこと。
例 上級生・生徒。
役の生徒。
級長：クラスを取りまとめる役員。

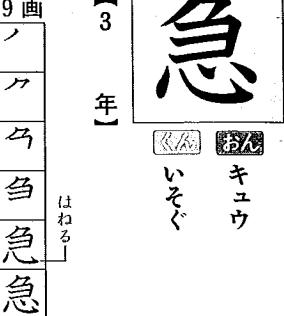
いみとじゆく

急

おん

キユウ

九	画	ノ	ク	タ	急
九	画	ノ	ク	タ	急



なりたち ヨは又と同じ手の形を表しているので、急は及と心との会意形声字で、追いつこうとしている時の心を表した字で、“いそぐ”という意味の字である。

▼いそぐ。
性急：せつかち。
急用：いそぎの用事。

▼変化が激しい。にわか。
至急：非常に急ぐこと。
急至：至急仕事を済ませて下さい。
▼戦いで討ちとつた首。
首級：討ちとつた敵の首。
急激：突然で激しいこと。
急転：急に変わること。
情勢が急転する。
▼さしあまつた状態。
緊急：重大で、すぐ処理しなければならないこと。
例緊急事態。

いみとじゆく

雪

急



なりたち 手の形を表したヨと雨との会意字。雨では手の上にのらないが、“ゆき”になると手の上にのる。手の上に雨をのせて“ゆき”であることとを表した字。

雪崩・吹雪

よみかた 雪崩・吹雪

雪空・雪解け

雪白・雪見

雪辱・雪解け

つこと。用例 雪辱を期す。

さんこう 特別なよみかた↓



急 急：危険が身に迫っていること。
例 危急存亡の秋。
（生きるか死ぬかのせどぎわ。）
▼けわしい。例 急坂。